

# ひらの

## 議会だより



QRコードを読み込むと議会の情報を見ることができます。



**みんなバシッとキマッてるぜ!!**  
(こども園入園式)

P4 平成31年度注目事業

P8 元気に暮らす、心地よく過ごす(定例会質疑)

P12 安心安全な生活環境とおもいやりを(一般質問)

**No.141**  
平成31年4月19日発行  
福島県広野町議会

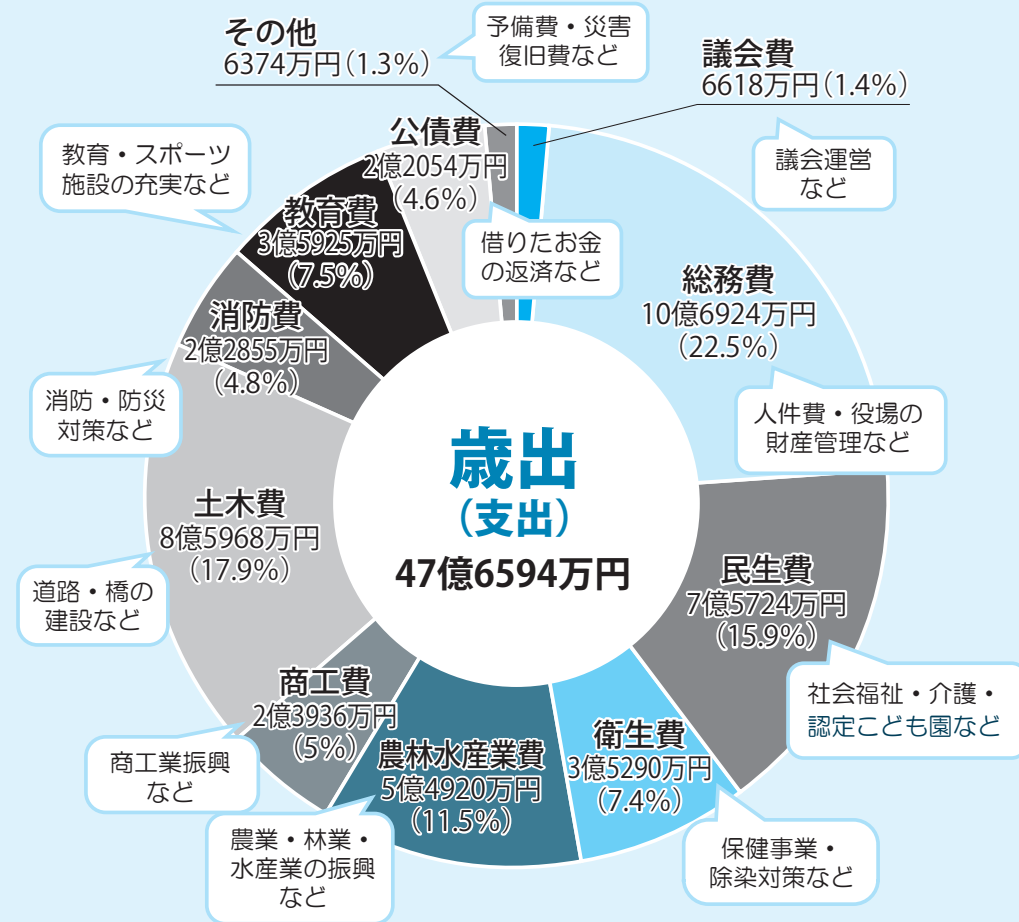
E-mail [gikai@town.hirono.fukushima.jp](mailto:gikai@town.hirono.fukushima.jp)



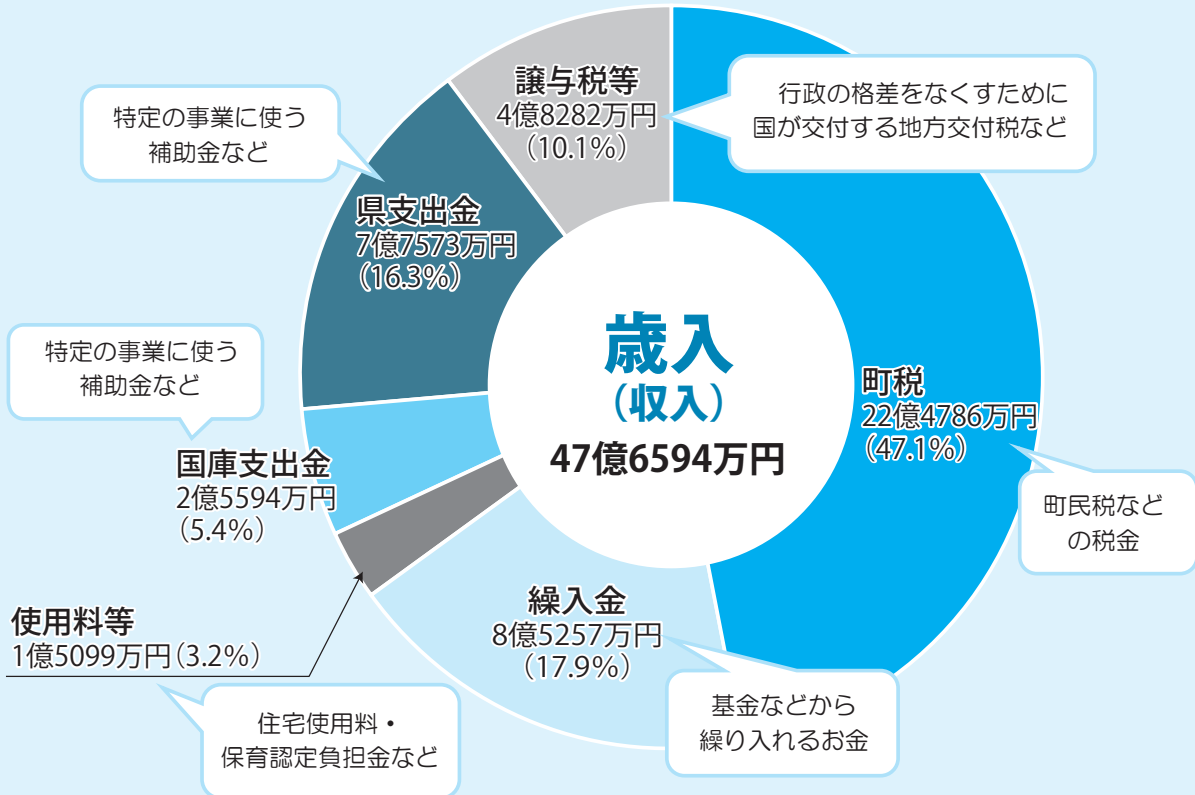
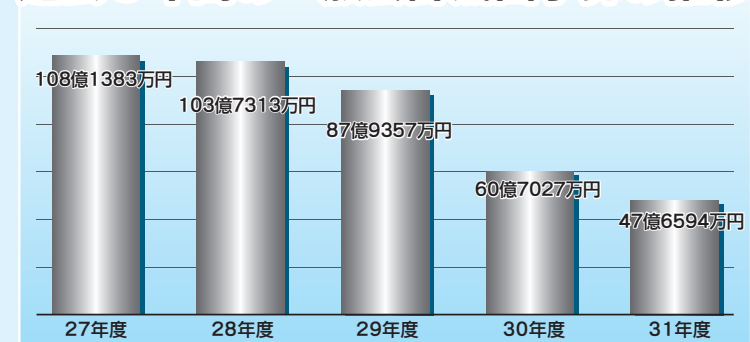
一般会計・特別会計を合わせて

約65億円の当初予算を

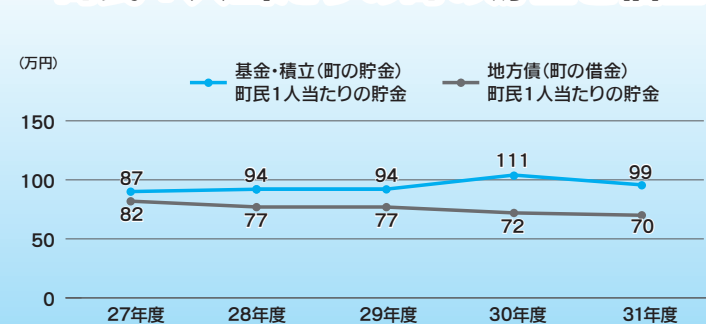
可決



過去5年間の一般会計歳出予算の推移



町民1人当たりの町の貯金と借金



※算定基礎数値  
基金現在高：46億8318万円  
地方債現在高：33億1409万円  
3月末の人口：4735人

平成30年度各会計当初予算額

会計名	平成31年度	前年度比
一般会計	47億6594万円	21.4% ↓
特別会計	国民健康保険	9億2902万円 0.8% ↓
	土地開発事業	4316万円 45.6% ↓
	公共下水道事業	2億3979万円 4.6% ↓
	農業集落排水事業	3143万円 2.3% ↑
	介護保険	5億2479万円 3.2% ↑
	後期高齢者医療	1596万円 9.7% ↓
合計	65億5009万円	17.0% ↓

平成31年第1回定例会を3月6日から15日までの会期で開きました。今回は、平成31年度の当初予算をはじめ、条例の改正や補正予算などの案を慎重に審議し、全て原案どおり可決しました。

このうち、予算の大部分を占める平成31年度一般会計予算は、47億6594万円と昨年度に比べ21%の減となりました。

歳入は、復興事業の進捗によって、復興関連の国県支出金が減少するなど、財政は依然厳しい状況にあり、財政調整基金、復興交付金基金などからの繰り入れにより財源の確保をしています。

一方、歳出面では、復興・創生への取り組みを最優先とし、限られた財源の重点的、優先的な配分に努めた予算編成となっています。



3,407万円

広野町産のコシヒカリや日本酒等を送ります。

ふるさと応援寄附金特典事業

サイクリングマシンを更新。

健康づくり啓発普及事業

83万円

ふくしま森林再生事業

1億8,603万円

間伐や表土流出防止対策等の、放射性物質対策を行います。

9,772万円

広野駅や未来の架け橋にエレベーターを設置するための設計を行います。

広野駅周辺整備事業

チェック!



# 平成31年度注目事業

3月定例会で慎重審議した平成31年度当初予算は、全て可決されました。  
 その中で、議会が注目した主な事業は—

町民号運行事業

町民同士の親睦や交流を深めるため、震災以降3回目となる町民号が実施されます。

508万円

## 中学生海外教育交流派遣事業

中学生を海外に派遣し、ホームステイや学校訪問を通して、国際的な視野と見識を身につけます。

1,358万円

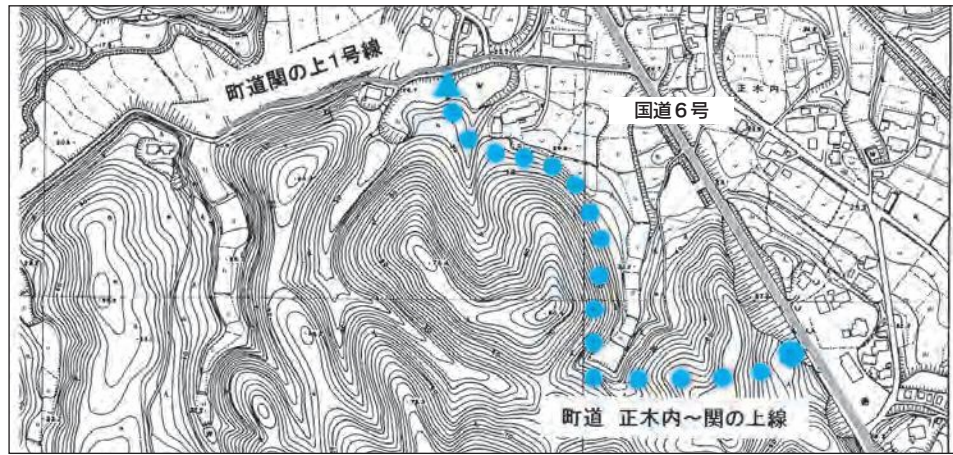
道の駅整備事業

7,500万円

土砂採取工事を実施。



路線名	起点	距離
	終点	
正木内～関の上線	折木字正木内地先	530m
	折木字関の上地先	



道の駅整備事業の敷地内道路を、新たに町道として認定するための議案を可決しました。

## 新たな町道を認定

## 国保税等減免措置を継続

国民健康保険と介護保険の窓口負担や、保険税(料)は上位所得者を除き、減免措置が平成31年度も継続されます。

## 『二ツ沼総合公園・公設商業施設を(株)広野町振興公社が管理運営』



二ツ沼総合公園の管理運営を委託する指定管理者に、(株)広野町振興公社を指定しました。  
指定期間は、平成31年4月1日から3年間です。

### 第1回定例会

# こんなことが決まりました

## 3つの人事案件に全員が同意

人権擁護委員



大和田文子氏  
(下北迫)

固定資産評価  
審査委員



小野 修司氏  
(下北迫)

代表監査委員



黒田 惣一氏  
(折木)

今回の補正は、各事業の確定見込み等による予算の最終調整のための減額となる補正予算となりました。

会計名	補正額	補正後の予算額	
一般会計	3776万円	65億741万円	
特別会計	国民健康保険	▲54万円	9億5645万円
	土地開発事業	▲408万円	8519万円
	公共下水道事業	▲2973万円	2億8469万円
	介護保険	▲827万円	5億2999万円
	後期高齢者医療	▲63万円	1868万円

※金額は、全て千円未満を切り捨てて表示しています。

ふるさと寄附金事業  
門馬巧議員  
寄附件数が20分の1に減ったようだが、具体的に米の袋何袋分の換算となるのか。  
また、平成31年度の見込みは、  
遠藤産業振興課長  
660俵を送らせていただきます。  
また、農家の皆様のご期待にこたえるためにも、30年度と同じ3000件を見込み、少しでも多くの寄附をいただけるよう、さまざまな取り組みをしていく考えです。

平成30年度  
最終補正

総額549万円を  
減額



### パークゴルフ場の休園口見直しを

塩史子議員

指定管理している二ツ沼総合公園では、月曜日が祝日の場合は開園し、次の平日を振替休日にしていきますが、休園されると、冬期間、せつかく来られたパークゴルフ利用者が、他のパークゴルフ場へ向かいます。

試みに振替休日を設けたというのであれば、今後はどうなのか。職員の振替休日は、企業内よりやりくりできないのか。またどのように振替休日の周知徹底を図るのか。

高橋復興企画課長

## 3月定例会 質疑

### 元気に暮らす、心地よく過ごす

3月定例会の質疑では、さまざまな意見や要望がありました。その中の一部を紹介します。

限りある社員の中で、月の休暇もローテーションで取らなければならぬため、試験的に実施しましたが、今後問題が発生するようであれば、振替休日の設定をなくす方向で検討したいと思います。二ツ沼総合公園もしくは広野町振興公社のホームページで広く皆さんに周知できる方法を検討しているところです。



パークゴルフ (二ツ沼公園)

### 人間ドック等助成事業は

門馬まゆみ議員

40代、50代の若い人や、BMI(肥満指数)の高い方をメインにして、時間的に余裕があるなら、人間ドックを推奨できませんか。

飯島健康福祉課長

総合検診や追加検診の結果を用いた、結果説明会、要指導の方の保健指導の中で、折に触れて人間ドックの積極的な普及啓発広報に努めたいと思います。

### 警戒パトロール業務委託料

小磯利雄議員

平成31年度の国県支出金が、1,459万円の減額となっているが、この減によって事業内容に変更は発生するのか。

遠藤産業振興課長

かなり帰還が進み、平成31年度からは、昼間の時間帯はパトロールを行わず、午後3時から翌朝の8時までに改めたことで、委託費の方も減額しています。

### 汚水槽に目隠しを

塩史子議員

広野小高線を、すぐく気持ちが良い道路だと海を見ながら快適に走って行くと、浄化センターの汚水槽が見えるが、目隠しする等の対策ができないものか。

林建設課長

県道広野小高線は、風光明媚なロケーションのいい道路で、散歩等に利用される方も多く聞いています。県道として、どのようにするのがよいのか、検討していきたいと考えています。

## 全国町村議会議長会より表彰



2月6日に開催された、全国町村議会議長会定例会において、黒田政徳議長、渡邊正俊議員が表彰されました。

この表彰は、広野町議会議員として15年以上の永年にわたる、地域の振興発展に寄与された功績に対し、贈られたものです。



## 特別委員会報告

### 広野町議会映像配信システムに関する調査特別委員会

- 第4回 1月29日(火)
- 第5回 2月25日(月)

#### 調査件名

- 議会映像配信システムについて

特別委員会 (第4回)

### 視察研修実施

前回の委員会で決定した避難指示解除準備区域等の境遇が同じである川内村の映像配信システムの視察研修を実施しました。○システムの現状について、資料並びに現場において川内村議会事務局長より説明を受けました。主な内容としては、①映像配信導入の経緯は、議会改革の一環と

して、平成28年9月議会分から一般質問のみを映像配信している。②配信方法は、職員が記録し、ホームページに配信してきたが、現在は加工が上手にいかないため配信はしていない。平成31年度からは、専門業者に委託をして配信を予定している。

③議会モニター(6人)を選出し、議会を傍聴していただき、配信を含めた議会全体に対しての意見を聴取し、今後の議会改革に役立てている。④以上の視察研修を受けて、当町の映像配信システムの参考にする事にしました。

特別委員会 (第5回)

### 映像を配信していく

○全委員より、意見を聴取した結果、映像配信方法としては、一般質問のみを専門業者に委託し編集を行い、ホームページ上で録画を配信することで、いつでも見られる状態にしておくことに決しました。



### 総務文教常任委員会

2月13日（水）午前開催

#### 調査件名

- 広野駅東側開発
- 広野工業団地・(仮称)東町地区産業団地整備事業
- 広野町中学校本校舎での授業再開に向けた取り組み
- 通学路の現状

## 駅 東側開発事業

総務文教  
委員から、プロポーザル方式の公募、決定時期、情報公開、整備の監視、整備費用に関する町の負担、用地取得の進捗状況、土砂の盛り土計画、整備計画に対する基本的な構想、住宅需要が高い状況と予想する根拠、町が調査したアンケート等についての質疑がありました。

担当課長より、公募は予定等を検討しこれからとなる。プロ決定時期は、プロポーザル選定委員会を開催し公表する。情報公開は、選定された時点で公表する。整備の監視は、土地のコストバランス等を町がしっかりと精査し契約する。整備費用に関する負担は、民間企業が開発する事業なので、町からの造成費用の持ち出しはない。用地取得の進捗状況は、買収されていない土地は継続して用地交渉を進める。土砂の盛り土計画は、第1期整備を参考に盛り

## 中 学校中学校本校舎での授業再開に向けた取り組み

総務文教  
委員から、寄宿舎の使用継続、備品等の費用弁償、校舎の修繕、校内の土壌検査についての質疑と、中学校舎視察の要望がありました。

担当課長より、寄宿舎の使用継続は、ふたば未来学園と協議を進める。備品等の費用弁償は、34項目に交渉と協議を重ねている。校舎の修繕は、中学生が戻るまでの間に内部整備を行なう。校内の土壌検査は、検査のデータを確認したうえで回答するとの説明がありました。

また、現地調査として中学校舎の視察を行うこととしました。委員会として、学校生活に影響がないよう、計画を進めることを要請しました。

## 通学路の現状

総務文教  
委員から、通学時間帯等の車両規制、自転車走行の注意喚起、マスクを着用させない根拠、PTAとの連携、自転車保険加入の推進についての質疑がありました。

担当課長より、規制や通学時間帯の車両規制は、保護者からの意見を集約して必要と判断される場所を検討する。

自転車走行の注意喚起は、町の歩道は自転車走行可能であるが、注意喚起の看板も検討する。マスクを着用させない根拠は、通学路の放射性モニタリングを行った結果、マスク

## 工業団地・(仮称)東町地区産業団地整備事業

総務文教  
委員から、工業団地に進出する企業が、補助金を申請し、不動産を取得することに關する質疑がありました。

町長より、工業団地は、15社が避難撤退を繰り返している経過を踏まえスキームにそ

委員から、工業団地に進出する企業が、補助金を申請し、不動産を取得することに關する質疑がありました。

町長より、工業団地は、15社が避難撤退を繰り返している経過を踏まえスキームにそ

# 委員会報告

## 各常任委員会の活動状況

### 産業厚生常任委員会

2月14日（木）午前開催

#### 調査件名

- 防災拠点・道の駅造成事業
- 少子化対策
- 除染対策の実施状況

## 防 災拠点・道の駅造成事業

産業厚生  
委員より、土取り後富岡町へ運ぶことになり、これまでも増しでの交通量になるが対応策は、工程表から平成34年3月まで建築工事完成となっているが建設課所管の事業終了はどこまでか、整備にあたり駐車場・トイレ、情報館等の施工負担、他維持管理を含めて質疑がありました。

担当課長より、輸送にもなう安全対策は、両町が定期的に調整・指導できるよう、近日中に会議を開催し対応します。工程表上は土取りまでの予定で、今後の整備は各省庁に申請を出しながら進めるが、技術的に建設課の管理が必要であれば、協議して分担が決まります。これまでの国土交通省との協議より、整備は国土交通省が負担することになり、整備検討委員会等の中で、立ち寄り率等統計的データを利用し

## 除 染対策の実施状況

産業厚生  
委員より、フォロアップ除染の受付期限年度、空き家等未実施家屋件数、メッシュ調査による危険エリア、20m以遠の除染対応、さらに8000Bq以上の非営農湖沼が8カ所、目的外では20カ所あり、経年より本流に入るのではないかと質疑がありました。

担当課長より、フォロアップ除染の受付期限年度、空き家等未実施家屋件数、メッシュ調査による危険エリア、20m以遠の除染対応、さらに8000Bq以上の非営農湖沼が8カ所、目的外では20カ所あり、経年より本流に入るのではないかと質疑がありました。

担当課長より、フォロアップ除染の受付期限年度、空き家等未実施家屋件数、メッシュ調査による危険エリア、20m以遠の除染対応、さらに8000Bq以上の非営農湖沼が8カ所、目的外では20カ所あり、経年より本流に入るのではないかと質疑がありました。

## 少子化対策

産業厚生  
委員より、特定不妊治療及び一般の不妊治療、さらに治療費の上限30万円制限見直し、また、出産子育てと住宅提供等の庁内協議について質疑がありました。

町より、特定不妊治療は体外受精などの特殊な治療でないと妊娠の可能性が無いと診断された方が対象になり、県にも同じ助成制度があり、町も対象者として認定していただきます。治療費上限見直しは、近隣及び県内の状況を勘案し、申請状況を見極め検討します。子育て支援として住宅に対する支援は、アパート支援、持ち家制度の支援等定住化に向け、庁内各課連携し検討するとの説明でした。



あそびに夢中（広野こども園）





北郷幹夫 議員

森林整備事業

① 北郷 森林の多面的な機能を維持しながら、放射性物質の低減等を図るための、森林再生事業を積極的に活用し実施してはいますが、推進状況と今後の取り組みはどのようになっていますか。

ふくしま森林再生事業・森林環境譲与税の現状は 町長／計画的に進めていく

② 「森林環境税」は、平成31年度から「森林環境譲与税」として国が借入れを行い、県・市町村に交付されることになりました。この譲与税は国有林や町有林以外の手入れの行き届いていない森林の管理を市町村が担うことによるのですが、当町の譲与税交付予定額と今後の事業への取り組みは。

① 町長 常平地区や南山地区で事業を実施し、平成30年度中に全体面積の39%に当たる85haが完了する見込みで、平成31年度は、土ヶ目木・上田郷・後作地区に着手し73%の完了を目指します。



骨髄移植提供者

支援制度を導入し環境整備を

町長／助成事業の実施に向け取り組む

町長 骨髄移植提供者（ドナー）の休業補償を行うことで、骨髄等の提供に係る経済的負担の軽減等を図り、骨髄等の移植の推進に役立てることを目的とした骨髄移植提供者助成事業の実施に向け取り組ま

北郷 県は、平成30年度より骨髄提供者の休業補償を目的に助成を開始し、市町村の経費の1/2以内を補助しています。県内ではいわき市と大熊町で支援制度を開始しているほか、平成31年度から県南14市町村などで骨髄提供者の通院費や入院費を支援する制度を導入しています。

一般質問

8人の議員が町政を問う

北郷幹夫 ●森林整備事業 ●骨髄移植提供(ドナー)助成事業

門馬 巧 ●町内での買い物の場の再生 ●敬老招待状の利活用

遠藤 浩 ●役場職員の危機管理能力 ●行政コミュニティー継続

北郷伯弘 ●農業の展望

門馬まりえ ●福祉のまちづくり ●生活習慣病対策 ●改正健康増進法

塩 史子 ●広野駅のバリアフリー化 ●お達者度

渡邊正俊 ●海外視察 ●住宅火災報知器設置状況

小磯利雄 ●太陽光発電施設等町条例制度 ●空き家・空き地対策 ●平成31年度施政方針

一般質問は、公の場である議会、町長の考え方や町政の執行状況について説明を求めたり、所信を問いただすものです。

追跡レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

●平成30年6月定例会 ●一般質問

北郷幹夫 議員

はま・なか・あいづ 交流・地域振興を図るべき

広野町、平田村、西会津町の議会議員が、情報交換、交流を図っています。今後、災害時の応急対策や、教育・産業・観光など、3町村の地域間交流協定を締結して地域振興を図るべきではありませんか。

現状をふまえ検討・協議します

現状をふまえて、さまざまな分野で地域振興に繋がる有益な事業の展望を図り、検討・協議していきます。

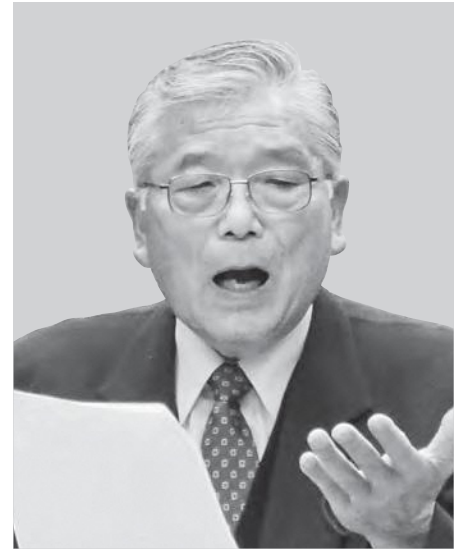
友好交流協定が結ばれました

平成31年3月9日に、広野町で「浜・中・会津友好交流協定」が締結されました。21ページに詳しく載せています。





一般質問



門馬 巧 議員

### 買い物の場を再生し魅力ある町づくり

町長／安心して暮らしやすい環境に取り組む

**門馬**

震災以前、本町における小売業を生業とする店舗数は、47店を数えていました。

### 商業施設

しかし、あの事故前までは商店街として町民に認識されていた中での開業状況は、今では十指に満たない店を数えるのみとなっていますが、2・3の業種においては、後継者が無くあの災害を機に廃業してしまい皆無の状態であることは、誰も

**町長**

が承知している事実です。

この現況を打破するため、行政と商工会は連携強化を図り、民間との協議を促進し、ショッピングモールの整備を成し遂げ、町民はもちろんです、他町村民も住んでみたいとなる、魅力ある町創りを考えてきませんか。

日常生活に必要なものが揃う商業施設の整備を念頭に、商業施設等の活性化施策をとらえ、消費者ニーズに適合する商業施設の整備に引き続き取り組みます。



町商店街

### 敬老招待状

### 事業が活かされる工夫を

町長／連携を図り利活用の検討をこつこく

**門馬**

ここ数年に渡り、町の70歳以上限定でスパリゾートハワイアンズの招待状が郵送されてきていますが、  
①事業の利活用実態を把握しているか。  
②事業の継続を図ることするならば、事業社に要請する用意はあるのか。  
③継続性があるとするならば、さらなる利活用を図るため、町・社協のバス等で送迎の方策を考慮できないか。  
④招待期間が、3カ月に渡るので、各行政区単位で希望者を募り集約実施するよう行政指導すること。

**町長**

①平成30年度実績は、付き添い者を含め93人です。  
②事業者に次年度も事業が継続されることを確認しています。  
③社会福祉協議会が実施する「いきがい事業」での利活用の検討をします。  
④今年度までの招待はがきを一斉送付する方法ではなく、次年度は、招待券を広野町社会福祉協議会で希望者に配布します。

### 危機管理能力

### 向上させる取り組みは

町長／安全管理の徹底に取り組む

**遠藤**

現場作業に潜む危険を改めて再確認し、現場に向く現場職員の高い危機管理能力の必要性を強く感じています。

**町長**

①労働に関する法律の勉強会などを開催し、安全管理の徹底に取り組めます。

②リスクマネジメントを実践し、職員のリスクに対する共通認識の堅持に取り組みます。

③作業内容確認を実践しています。  
現場での作業がある場合には、KY（危険予知）活動を行い、危険における集中力を高め、安全管理体制に取り組みます。

①現場作業を行う職員の危機管理能力を向上させる取り組みは、  
②役場では現場作業に潜むリスクをどの様に管理していますか。  
③作業前の安全KY（危険予知）は事故防止に有効ですが、職員は実施されていますか。

### 行政コミュニティー

### 行政区に加入していない世帯への対応は

町長／今後も加入案内に取り組む

**遠藤**

震災以降、同居する家族構成が大きく変わり、高齢者だけの世帯になるなどの様々な理由から、地域の行事に参加できず、やむなく行政区に加入しない世帯が増えていると感じます。

地域との関係を断つことなく、町内で安心して生活していただくために、行政区に加入していない世帯に対する町の取り組みをお尋ねします。

**町長**

これまで、案内の郵送、行政区長からの依頼など、加入のご案内をしてきました。

行政区に加入していない世帯へのお知らせは、役場正面ロビーに行政回覧物コーナーの設置やホームページで対応しています。

今後も、地域住民が福祉向上のため安心して安全に生活を営んでいただけるよう、行政区加入の案内に取り組みます。



県営下北迫団地（大吹地内）





北郷伯弘 議員

将来に向けた見通しと対応策は

町長／新規就農者確保と先進技術を展開

農業の展望

北郷

- ①東日本大震災以降、平成25年に水稲の作付けを再開し、今年7年目を迎え、戸数の減少、後継者不足、農業経営者の高齢化などが、全国的に見受けられますが、当町における農業の担い手等の今後の見通しを伺います。
- ②当町は精米をふるさと納税制度の返礼品としており、返礼割合等がより厳格化されることによる今後の町の対応を伺います。
- ③農業を維持・発展させ、農家の所得増大に向けた、当町における今後の展望・対応策について伺います。

**町長**

①新規就農者確保に向け、「福島県相双地域就農支援ポータルサイト」に本町の記事を掲載し、また東京で開催された「マイナビ就農フェスト」で、本町ブースを訪れた就農希望者の中から、農作業体験訪問の申し込みがありました。

また、小・中・高校生に広く農業の魅力を伝え、新規就農者の確保・展望に取り組みます。

- ②返礼品を地場産品に限定し、返礼割合3割を堅持して、特産品の特別栽培米や日本酒、付加価値のある地場産品の発掘に努め、「ふるさと納税サイト」での情報発信等、より多くの方々にエントリーしていただけるよう特別栽培米コシヒカリの食味向上や、特別栽培米等の販売促進に取り組みます。
  - ③平成31年に先進技術等の営農モデル事業を展開します。
- 農家所得の増大に向けては、担い手農家への農地の集約を推進するとともに、国産無農薬バナナや食用ブドウ、みかんなどを活用した、付加価値の高い特産品開発等に取り組み、農家所得の増大につなげていきます。



バナナ園（フラワーパーク）



門馬まりえ 議員

福祉のまちづくり

実現に向けた施策は

町長／町民に親しまれるよう検討していく

門馬

- ①「福祉のまちづくり」の実現に向け、宣言を行い町内医療機関等と4件の事業内容に関して協定を締結しましたが、町長が考える「福祉のまち」とはどのような町を想定されているのですか。
- ②「福祉のまち」実現にどのような施策を考えているのですか。

町長

- ①「住民一人ひとりが幸せに暮らせる町、社会の実現」に向け、社会福祉の分野だけではなく、様々な分野で新たな施策を展開し、広い意味での「福祉のまち」を目指します。
  - ②平成31年度に、町独自の包括的手帳作成事業、高齢者の見守り体制を構築する「広野まるごと応援隊ネットワーク事業」を実施します。
- また、健康寿命の延伸や長寿を目標に、健康活動に対してポイントが貯まる「ひろの健康ポイント事業」を展開します。

生活習慣病対策

健診への関心を図り新たな支援を

町長／対策を強化し助成制度に取り組む

門馬

- ①3年以上、特定健診を受診しない人への対応は。
- ②特定健診の事後指導説明会の参加人数は。
- ③40～50代を対象に、運動習慣の確立をめざすため、Jヴィレッジのスポーツジムに入会し、楽しい運動の指導を受けるために、会費の補助を検討してはいかがでしょうか。

町長

- ①未受診者全員に、受診勧奨の個別通知を行っています。31年度は、年齢や受診状況に合わせ対策の強化を図ります。
- ②55人の参加がありました。
- ③肥満指数（BMI）が25以上の40歳から50歳代の方を対象に、月額利用料金を一定の条件のもとで助成します。

町長

平成31年7月から、地方公共団体の行政機関の庁舎は敷地内禁煙となり、役場庁舎などにある喫煙所は、撤去することが原則となります。

管理者は、措置として、屋外に一定の要件を満たせば「特定屋外喫煙場所」の設置をすることができると、一定期間、喫煙所を設け、状況により判断します。

町長／状況を見て判断する

受動喫煙防止対策はどのようか

門馬

- 受動喫煙防止対策で、多数の者が利用する施設・場所の区分に応じた、一定の場所を除き喫煙を禁止することも、施設等の管理権限者が講ずべき措置等を定めているが、当町としては今後どのように対応するのようか。

改正健康増進法



一般質問



渡邊正俊 議員

海外視察

①町長は、12月定例会において、イギリス視察の特別旅費を計上しましたが、今回この視察の、目的、行程及び訪問先を伺います。
②今回の視察研修が当町の復興、発展にどのように寄与するのかを伺います。

渡邊

復興・発展にどのように寄与するのか

町長／新たな共生社会の実現に向けた復興創生を展望

町長

①目的は、本町が復興再生から長きに渡る創生に向けて展望を図るものです。
行程は、3月17日から8日間、訪問先は、廃炉産業が集積しているセラフィールドの視察、UCL大学等のプレゼンテーション、英国原子力廃止措置機構理事等への表敬訪問、ロンドンしゃくなげ県人会等の懇談です。
②本町は、イノベーション・コースト構想による産業集積を支える生活拠点を捉え、人材育成の展望を図り、人の流れを創出する施策から、新たな共生社会の実現に向けた復興創生を展望し、町の発展に寄与していきたいと考えています。

火災報知器

100%設置に向けた対応は

町長／助成制度を定め取り組む



家庭用火災報知器

①家屋火災による痛ましい犠牲者があとを絶たず、火災警報器の未設置が指摘されていますが、当町の設置率は、②100%設置に向けた取り組みと、警報器購入助成制度等を設けた早期対応の考えはありますか。
③高齢者世帯の未設置家において、依頼を受けて取り付けを行うことはできませんか。

渡邊

町長

①双葉地方広域市町村圏組合消防本部において、町内の75歳以上の独居世帯、高齢者世帯を対象とした火災警報器の設置状況調査から、設置率は85・5%となっています。
②町広報誌、ホームページへの掲載、防災行政無線での周知等に取り組んでいます。
今後、火災警報器設置助成制度を定め、100%設置に向けて取り組みます。
③広野町社会福祉協議会の「広野町在宅福祉サービスマネジメント」での、軽度生活援助サービスにより火災警報器を取り付けることができます。

塩

町長

JRと駅周辺整備に関する基本協定を締結し、西口駅前広場やトイレ整備、バリアフリー化等に取り組むこととなりましたが、
①JRとの基本協定はどのような協定になっているのですか。
②バリアフリー化に取り組むことは、どこをどのように改善し、また、これからどこをどのように変えるのですか。

①駅舎の将来形の協議、駅周辺のバリアフリー整備、駅前西口広場の再整備等を計画する中で、相互に情報共有や意見交換に努め、駅を中心としたまちづくりによる、相互の持続的な発展を目的とした基本協定です。
②駅構内こ線橋、未来のかけ橋にエレベーターを整備するための設計を実施します。

ホームと車両の段差解消は、平成32年3月に向けてJR東日本が取り組む予定です。
また、JR東日本はホームの雨除けの設置と駅構内こ線橋の改修を完了しています。



100歳体操（亀ヶ崎集会所）

また、保健センターでの、運動教室開催やトレーニングルーム内の環境を整備します。健康寿命の延伸、長寿を目標に、健康活動に対してポイントが貯まる「ひろの健康ポイント事業」や、健康づくり自主活動、普及啓発に努め定着に取り組みます。

バリアフリー化をどのように取り組むのか

町長／エレベーターを設置し環境を整備する

お達者度

県最下位を脱する取り組みは

町長／支援と環境整備で健康づくりに努める

塩

①我が広野町は「お達者度」では県下で最も低い結果であると公表されました。このお達者度という指標はどんな基準でどんな対象で順位がつけられるのですか。
②お達者度最下位を脱するために、どのような取り組みをする考えですか。

町長

①県は、「65歳からの日常生活が自立している期間の平均」をお達者度（健康寿命）として算定し、3年間の住基人口、死亡数や介護認定者数を使用しています。
②健康や食に関する広報活動、保健師等による訪問指導、肥満指数（BMI）が25以上の40歳から50歳の方に、Jヴィレッジ・スポーツジム月額利用料金を一定の条件のもとで助成します。また、保健センターでの、運動教室開催やトレーニングルーム内の環境を整備します。健康寿命の延伸、長寿を目標に、健康活動に対してポイントが貯まる「ひろの健康ポイント事業」や、健康づくり自主活動、普及啓発に努め定着に取り組みます。

一般質問



塩 史子 議員





小磯利雄 議員

### 事業用太陽光発電 設置に関する条例を策定する考えは 町長／規模によって対応が異なる

**小磯** ①現在計画中包含む、事業用太陽光発電パネル事業者件数・総面積は。②道路などインフラ・町づくり長期計画を進める上で、計画に支障はきたしませんか。③地上に設置する際の、設置場所の規制や管理状況の報告義務などを盛り込んだ条例を制定すべきではありませんか。

**町長** ①一定規模以上で許可申請等が義務付けされている事業については、計画中を含め8件、総面積54万8000㎡です。②事前の許可申請等により町の計画との調整が図られるため、支障はありません。③現在、条例の制定は考えていません。

### 空き家・空き地 状況は把握しているのか 町長／実態調査を行っている

**小磯** 原発事故より空き家が増え住民の生命・財産保護と、生活環境保全など空き家・空き地等の活用を図るべきであるが、本年課税基準日における空き家・空き地の件数は。その内相続放棄された空き家・空き地の何件か。

**町長** 平成30年10月より本年3月に、空き屋の実態調査に着手し、消防団で結果を5月までに、空き屋に付随する空き地は、6月に取りまとめます。相続放棄された空き屋・空き地の件数についての調査は予定していません。

**小磯** 『いのちを守る』①人口減少に伴う広野町消防団のあり方は。②将来「介護保険料負担低減」にむけた取り組みは。『人を活かす』①良好な職場環境の確保と31年度組織改正は。②活用されていない基金を再考すると答弁されたが、来年度予算に反映されましたか。③消費税増税と新元号に伴う予算措置は。④「町食育推進計画」に関する進捗状況は。⑤子供たちへの「震災教育」は。

### 平成31年度施政方針 56を守り、人を活かす、未来をつくる町の取り組み

町長／さまざまな取り組み

**町長** 『いのちを守る』①消防団員確保のため、団員要件を緩和し、「作成などを行いました。②要介護認定の適正化、ケアプランの点検等や高齢者の健康づくりに資する事業を実施しています。『人を活かす』①認定子ども園の開園に伴い、一部改正します。②持続可能な事業計画を策定し、協力体制を構築しながら進めます。『未来をつくる町』①「朝食を欠食する中学生が減る」などの改善が成されていますが、「成人男性の肥満(BMI 25以上)が減る」等の改善が届いていない現状です。②小学校は、道徳の授業で命の大切さ・故郷を思う気持ち、中学校は、いのちの尊さや家族、郷土を大切にしている心や態度を育む教育を実施しています。③10月以降は、10%で編成し、新元号に伴い、総合行政システム改修業務の予算を計上しています。

### 第1回臨時会

平成31年2月12日に第1回臨時会を開きました。ここでは、農業基盤整備促進事業等の工事請負契約2件、認定子ども園等の変更契約2件を、全会一致で可決しました。

議案番号	件名
1	工事請負契約の締結について (農業基盤整備促進事業広野町浅見北地区整備工事)
2	工事請負契約の締結について (道の駅土砂採取工事)
3	工事請負契約の変更締結について (広野町認定子ども園建設工事)
4	工事請負契約の変更締結について (広長～久保田線道路新設舗装工事)

全会一致で可決

### 工事請負契約

#### 農業基盤整備促進事業

工事の名称 農業基盤整備促進事業  
広野町浅見北地区整備工事  
工事場所 下北迫字宮田地内  
工事請負代金 64,260,000円  
工期 着工 契約締結の日  
完成 平成31年3月29日  
請負者 横山建設株式会社

**門馬 巧議員** 指名競争入札に本町の業者が1社も入っていない理由は。  
**林建設課長** 今回の工事は、ほ場整備工事、町内で行ってきた、ほ場整備を町内の事業者が直接請け負った工事はありません。ノウハウを持つ、近隣市町村の7社を指名委員会で設定しました。

### 工事請負契約の変更

#### 道路新設舗装工事

工事の名称 広長～久保田線  
道路新設舗装工事  
工事場所 下北迫字浜田地内  
工事請負代金 60,480,000円を  
62,115,120円に変更  
工期 着工 平成30年6月15日  
完成 平成31年3月29日  
請負者 株式会社山田組

**塩 史子議員** 変更理由が、「本工事区間の起点側が未買収のため、影響のない範囲で施工延長6.5m減らしたい」とのことですが、工事というのは、用地買収を済ませてから始まるものではないのですか。  
**高橋復興企画課長** 現在用地買収がされていない区間を工事できないとしても、全体の道路網の形成に重要な部分であり、これは先行して着手するという方針で進めました。

### 3月9日(土) 浜・中・会津友好交流協定を締結



広野町のサマーフェスティバル、平田村の芝桜まつり、西会津町の雪国まつりにそれぞれ3町村の議会議員が参加して、情報交換や交流を深めてきました。このたび、この3町村において友好交流協定が結ばれ、教育・文化・産業など幅広い分野での連携や、3町村で開催されるイベントの交流人口の拡大、災害が発生した場合の協力体制が強化されます。



議会議長や、議会の中の各委員長等から招集通知があり、開催された会議や研修の出欠状況です。このほかにも、町が主催する式典や小・中学校の発表会、広域圏組合や双葉地方町村会が主催する式典や会議にも出席しています。

平成31年1月1日～3月31日 ○：出席 ×：欠席 -：員外 病：怪我 公：公務欠席

Table with columns for date, day, meeting name, and attendance for various council members (阿部憲一, 北郷伯弘, etc.).

平成31年3月 第1回定例会

○：賛成 ×：反対 議：議長 欠：欠席 退：退席 除：除斥 無：無記名投票

※議長は採決に加わりません。

Table with columns for agenda item, decision date, decision result, and voting status for council members.

※ この他、発議第1号懲罰の議決について・諮問第1号人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについても全員一致で可決しています。
※ 議案第1号～4号(第1回臨時議会)は21ページに掲載しています。

審議結果

出欠状況

傍聴においでください

次回の定例会は6月です

傍聴の手続きは、議場傍聴席入口にある受付簿に住所・氏名を記入するだけです。お気軽に傍聴にお越しください。



録音機器の持ち込み禁止、携帯電話のマナーモードへの切り替えにご協力ください。



# ま ちかど インタビュー

## 広野こども園入園式 ひろばーくへの親子の期待は！



谷平 潔美 さん  
りこ さん  
(下北迫)

平成31年4月6日、広野こども園（ひろばーく）の入園式が行われました。こども園の開園を第一歩に、これから子どもたちが楽しく、健やかに成長できる環境整備をめざしていきます。めでたく入園式を迎えられたご家族にこども園に期待することを伺いました。

こども園に入園できることを家族で心待ちにしています。娘は毎日、幼稚園での出来事話してくれ、「こども園の教室はね」と期待に胸を膨らませ、見たこと聞いたことを話してくれています。幼保連携型になることで、教育機関が連携し、広野町の子育て環境が充実し、地域を通じた付き合いや親子の交流がさらに深まると思います。新しい環境で、親子共に成長していけることを目標に、楽しく通園したいと思います。



鈴木 徹美 さん  
美樹 瞬 さん  
(上浅見川)

広野こども園の入園式を迎え、息子も喜んでおります。こども園で子どもたちと先生たちはどのような思い出を作っていくのだろうか考えると親の方も楽しみです。震災後に生まれた子どもたちが、何事も無かったように元気に笑ったり、一生懸命走っている姿を見ていると感慨深いものがあります。これからも、広野幼稚園や保育所のように、こども園からたくさん元気が届けられることを楽しみにしています。

### 編集後記

新たな元号が「令和」に決まりました。日本最古の歌集「万葉集」から引用され「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められているそうです。まさに広野町民一人一人が歩む姿を表した元号だと感じしております。「令和元年」となる中、新学期から小中学生らによる徒歩や自転車での登下校が始まりました。春の風に乗って元気な子どもたちの声と笑顔が、町内に広がります。また一歩前進した町の情景を思い浮かべると、こども達の未来が本当に楽しみです。新元号のもとこれからも町民の皆様も気軽に読んでいただける「議会だより」の発行に努めてまいります。(遠藤 浩)



次の定例会は6月です

- 発行・編集責任者  
議長 黒田政徳  
広報委員会  
委員長 塩 史子  
副委員長 阿部憲一  
委員 北郷幹夫  
委員 小磯利雄  
委員 遠藤 浩